

**苫小牧市総合計画
第5次基本計画改定にかかる市民意識調査
(アンケート)
結果報告書**

平成 2 4 年 6 月

苫小牧市総合政策部政策推進室政策推進課

はじめに

苫小牧市では、平成20年度から10カ年を計画期間とする「苫小牧市総合計画・第5次基本計画」を策定し、目指すべき理想の都市像を「人間環境都市」と定めまちづくりを進めております。

このたびのアンケート調査は、市民の皆さまがこれまでのまちづくりをどのように評価され、今後のまちづくりにどのようなご意見等をお持ちかを調査・分析し、市政を取り巻く環境変化などに対応できるよう、計画期間の中間年度にあたる平成25年度からの「第5次基本計画」の改定に向けて、今後のまちづくりの参考とさせていただくために実施いたしました。

多くの市民の皆さまからいただいた貴重なご意見・ご提案等については、できる限り今後のまちづくりに反映してまいりたいと考えております。

むすびに、本アンケート調査にご協力いただきました市民の皆さまに対し、厚くお礼を申し上げます。

平成24年6月

苫小牧市

1 調査の目的

このアンケート調査は、苫小牧市総合計画第5次基本計画について、市政を取り巻く環境変化などに対応できるよう、計画期間の中間年度にあたる平成25年度からの第5次基本計画の改定に向けて、今後のまちづくりの参考とするため実施した。

2 調査の実施概要

(1) 調査対象

苫小牧市に住所を有する18歳以上の男女 2,000人を対象とした。
(住民基本台帳より無作為抽出)

(2) 調査項目

- 問 1 男女の別
 - 問 2 年齢（満年齢）
 - 問 3 職業
 - 問 4 世帯人数（回答者自身も含めて）
 - 問 5 世帯構成
 - 問 6 住まいの種別
 - 問 7 苫小牧市での通算居住年数
 - 問 8 勤務地（通学地）
 - 問 9 苫小牧市の住み心地について
 - 問10 苫小牧市での定住意向
 - 問11 住み続けたい理由
 - 問12 市外に移りたい理由
 - 問13 まちづくりの満足度と重要度
 - 問14 ①地域活動への関心について
②現在参加している地域活動について
③今後参加してみたい地域活動について
 - 問15 大切にしたいと考える苫小牧の個性、魅力について
 - 問16 市民（市民団体）と企業、行政が連携・協力して進めることが必要な事項
 - 問17 市民の負担と行政サービスのあり方について
 - 問18 将来の苫小牧市の都市イメージについて
 - 問19 これからの苫小牧市のまちづくりや市政の課題について
 - 問20 苫小牧市と周辺自治体で必要と考える連携等について
- ※ 今後のまちづくりについて意見、提案

(3) 調査方法

郵送による配付・回収（回答は無記名）

(4) 調査期間

平成24年1月23日 ～ 2月22日

(5) 調査結果の概要

回答者について

1. 男女の別 (問1)

男 46.3%、女 53.5%

2. 年齢 (問2)

「65歳以上」の回答者が全体の約3割を占めている。ついで、「50～59歳」が全体の約17%を占め、生産年齢人口の中で最も多い。

3. 職業 (問3)

「無職」が全体の約26%を占め最も多い。(内訳としては65歳以上の高齢者が約8割を占めている。)次いで「会社員」が約24%、「専業主婦」が約21%を占めている。

4. 世帯人数 (問4)

「二人世帯」が全体の約40%を占め最も多い。次いで「三人世帯」が約23%を占めている。

5. 世帯構成 (問5)

「親と子の二世帯」が全体の約42%を占め最も多い。次いで「夫婦のみ」が約34%を占めている。

6. 住まいの種別 (問6)

「持ち家(戸建)」が全体の約66%を占め最も多い。次いで「民間の賃貸住宅(アパート等)」が約14%を占めている。

7. 苫小牧市での居住年数 (問7)

「30年以上」が全体の約55%を占め最も多い。次いで「20年以上30年未満」が17%を占めている。10年以上住み続けている回答者は全体の約86%を占めている。

8. 勤務地(通学地) (問8)

「市内」が全体の約45%を占め最も多い。次いで「家事従事」が約15%、「勤務・通学していない」が約19%を占めている。

住み心地について

9. 住み心地（問9）

全体の約51%の回答者が「住みよい」「どちらかといえば住みよい」と回答している。「住みにくい」「どちらかといえば住みにくい」とする回答者は全体の約12%であった。

定住意向について

10. 苫小牧市での定住意向（問10）

全体の約64%の回答者が「住み続けたい」と回答している。「市外に移りたい」とする回答者は全体の約8%であった。

11. 「住み続けたい」理由（問11）

「長年住みなれている」が約34%で最も多く、次いで「自分や家族の勤め先が市内にある」が約19%、「他都市との交通アクセスが便利」が約9%であった。

12. 「市外に移りたい」理由（問12）

「その他」を除くと、上位3つの理由は、「市内の公共交通が不便」が約14%、「働く場がない」が約12%、「買物が不便」が約11%となった。

施策毎の満足度と重要度

13. まちづくりの満足度と重要度（問13）

満足度の高い施策項目は、「上水道」、「下水道」、「空港」、「公園緑地」、「道路」であった。

満足度の低い施策項目は、「市街地再開発（中心市街地活性化）」、「行財政運営」、「労働」、「交通安全」、「市民参加」であった。

次に重要度の高い施策項目は、「防災」、「消防」、「労働」、「上水道」、「児童福祉」であった。

重要度の低い項目は、「国際交流と国内交流」、「シンボル」、「地域福祉（NPO、ボランティア）」、「保健・医療（霊園整備）」、「地域社会」であった。

地域活動関連

14. 地域活動への関心度合い（問 14 ①）

「かなり関心がある」、「ある程度関心がある」と回答する割合は、全体の約 65%、「あまり関心がない」、「全く関心がない」と回答する割合は、全体の約 26%であった。

15. 現在参加している地域活動（問 14 ②-1）

「参加している地域活動がある」と回答する割合は、全体の約 26%、「参加している地域活動がない」と回答する割合は、全体の約 69%であった。

16. 「参加している地域活動がある」の内容（問 14 ②-2）

「お祭りなどの催し、イベント」とする回答者が約 33%を占め、最も多い。次いで、「道路・公園の清掃・美化活動」が約 19%であった。

17. 今後参加してみたい地域活動の内容（問 14 ③）

「お祭りなどの催し、イベント」が約 13%、「高齢者福祉」と「道路・公園の清掃・美化活動」が約 12%であった。

苫小牧の個性・魅力

18. 苫小牧市の個性、魅力として大切にする必要のあるもの（問 15）

「工業都市としての産業集積、就労環境」が全体の約 33%を占め最も多く、次いで「市街地に近接する海と山の豊かな自然」が約 17%であった。

市民・企業・行政との連携事項、市民負担と行政サービス

19. 市民と企業と行政が連携・協力して進めることが必要な事項（問 16）

「高齢者・障がい者福祉などの福祉サービス」が全体の約 30%を占め最も多く、次いで「防犯、防災体制整備」が約 19%であった。

20. 行政改革推進後に、さらに財政制約が厳しくなった場合における市民負担と行政サービスのあり方（問 17）

「地域によって行政サービス水準を変え、市民負担を少なくする」が全体の約 56%を占め最も多かった。

将来都市イメージ、今後のまちづくりや市政の課題

21. 将来の苫小牧市の都市イメージ（問 18）

- 1 「福祉都市」
- 2 「工業都市」
- 3 「環境都市」
- 4 「市民協働都市」
- 5 「文教都市」
- 6 「観光都市」
- 7 「国際交流都市」 の順番であった。

22. 今後のまちづくりや市政の課題（問 19）

- 1 「産業・労働分野」
- 2 「福祉分野」
- 3 「未来や地域を支える人づくり」
- 4 「中心市街地の活性化等まちの骨格づくり」
- 5 「環境対策」
- 6 「景観整備」 の順番であった。

周辺自治体との連携・協力

23. 周辺自治体との連携・協力（問 20）

- 1 「意見・情報交換」
- 2 「福祉サービスの提供」
- 3 「合併による規模拡大」
- 4 「ごみ収集や処理」 の順番であった。

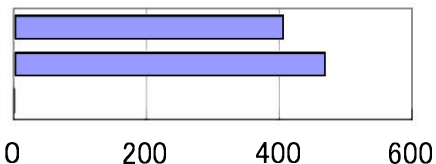
3 調査結果

回答数

879 人 (回答率: 43.95 %)

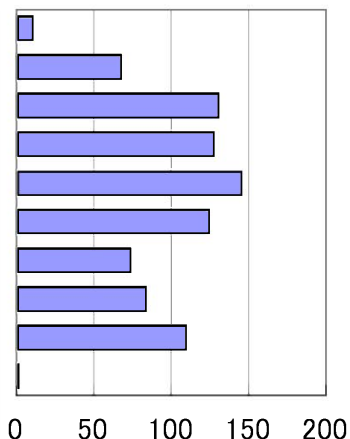
問1 男女の別

1. 男	407 人	46.3 %
2. 女	470 人	53.5 %
未回答等	2 人	0.2 %
計	879 人	100 %



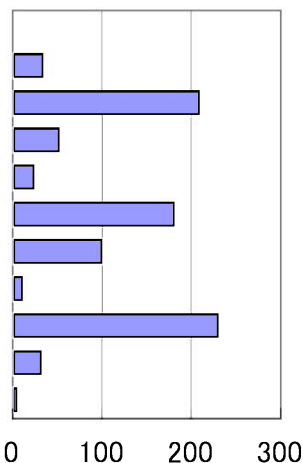
問2 年齢 (満年齢)

1. 18～19歳	11 人	1.3 %
2. 20～29歳	68 人	7.7 %
3. 30～39歳	131 人	14.9 %
4. 40～49歳	128 人	14.6 %
5. 50～59歳	146 人	16.6 %
6. 60～64歳	125 人	14.2 %
7. 65～69歳	74 人	8.4 %
8. 70～74歳	84 人	9.6 %
9. 75歳以上	110 人	12.5 %
未回答等	2 人	0.2 %
計	879 人	100 %



問3 職業

1. 農林漁業	1 人	0.1 %
2. 自営業	34 人	3.9 %
3. 会社員	209 人	23.8 %
4. 公務員・団体職員	52 人	5.9 %
5. 会社・団体の役員・経営者	24 人	2.7 %
6. 専業主婦	181 人	20.6 %
7. パート従業者	100 人	11.4 %
8. 学生	11 人	1.3 %
9. 無職	230 人	26.2 %
10. その他	32 人	3.6 %
未回答等	5 人	0.6 %
計	879 人	100 %

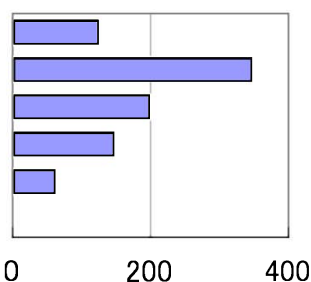


※「10. その他」の主な内容

- ・看護士 ・勤務医 ・契約社員 ・建築業 ・療養中 ・施設入所
- ・嘱託 ・鍛冶工 ・派遣社員 ・管理人 ・生活保護 ・美容アシスタント
- ・派遣社員 ・臨時職員 ・幼稚園教諭

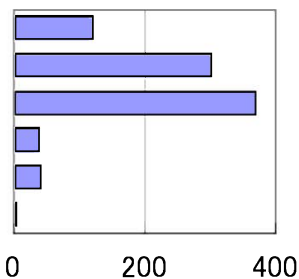
問4 世帯人数（回答者自身も含めて）

1. 一人	124 人	14.1 %
2. 二人	347 人	39.5 %
3. 三人	198 人	22.5 %
4. 四人	147 人	16.7 %
5. 五人以上	62 人	7.1 %
未回答等	1 人	0.1 %
計	879 人	100 %



問5 世帯構成

1. 自分だけの単身	121 人	13.8 %
2. 夫婦のみ	302 人	34.4 %
3. 親と子の二世帯	370 人	42.1 %
4. 親と子と孫の三世帯	39 人	4.4 %
5. その他	42 人	4.8 %
未回答等	5 人	0.6 %
計	879 人	100 %



※「5. その他」の主な内容

- ・姉と二人 ・施設入所 ・子供と二人 ・祖母、父母、弟夫婦とその娘
- ・本人と孫 ・彼女 ・母、祖母、彼 ・養母、夫婦、子供

問6 住まいの種別

1. 持ち家（戸建）	577 人	65.6 %	
2. 持ち家（マンション）	31 人	3.5 %	
3. 民間の賃貸住宅（戸建）	30 人	3.4 %	
4. 民間の賃貸住宅（アパート等）	121 人	13.8 %	
5. 社宅・職員住宅	32 人	3.6 %	
6. 公営住宅	69 人	7.8 %	
7. その他	18 人	2.0 %	
未回答等	1 人	0.1 %	
計	879 人	100 %	

※「7. その他」の主な内容

- ・施設入所 ・実家 ・福祉施設 ・老人ホーム ・自己所有アパート
- ・親の持ち家 ・長女夫婦の持ち家 ・亡くなった祖父の家

問7 苫小牧市での居住年数

1. 3年未満	45 人	5.1 %	
2. 3年以上5年未満	19 人	2.2 %	
3. 5年以上10年未満	56 人	6.4 %	
4. 10年以上20年未満	123 人	14.0 %	
5. 20年以上30年未満	150 人	17.1 %	
6. 30年以上	485 人	55.2 %	
未回答等	1 人	0.1 %	
計	879 人	100 %	

問8 勤務地（通学地）

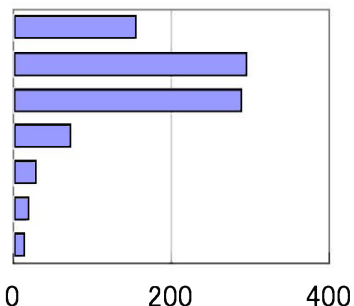
1. 自宅（家事従事）を除く	41 人	4.7 %	
2. 市内	398 人	45.3 %	
3. 札幌市	9 人	1.0 %	
4. 千歳市	11 人	1.3 %	
5. 恵庭市	1 人	0.1 %	
6. 白老町	5 人	0.6 %	
7. 厚真町	3 人	0.3 %	
8. 安平町	5 人	0.6 %	
9. むかわ町	0 人	0.0 %	
10. 勤務（通学）していない	165 人	18.8 %	
11. 家事従事	129 人	14.7 %	
12. その他	36 人	4.1 %	
未回答等	76 人	8.6 %	
計	879 人	100 %	

※「12. その他」の主な内容

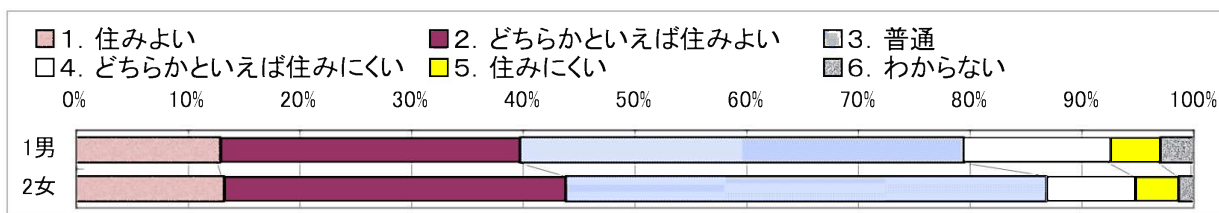
- ・伊達市 ・釧路市 ・砂川市 ・室蘭市 ・小樽市 ・東北地方
- ・埼玉県 ・新潟県 ・全国各地

問9 あなたの考える苫小牧市の住み心地についてお聞きします。

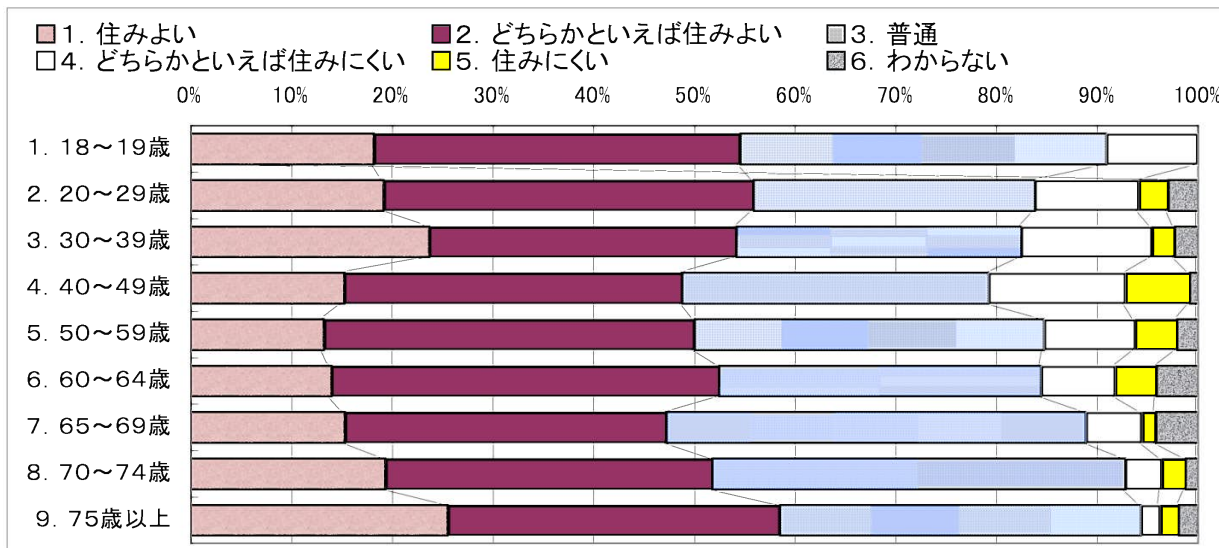
1. 住みよい	156 人	17.7 %
2. どちらかといえば住みよい	296 人	33.7 %
3. 普通	290 人	33.0 %
4. どちらかといえば住みにくい	73 人	8.3 %
5. 住みにくい	29 人	3.3 %
6. わからない	20 人	2.3 %
未回答等	15 人	1.7 %
計	879 人	100 %



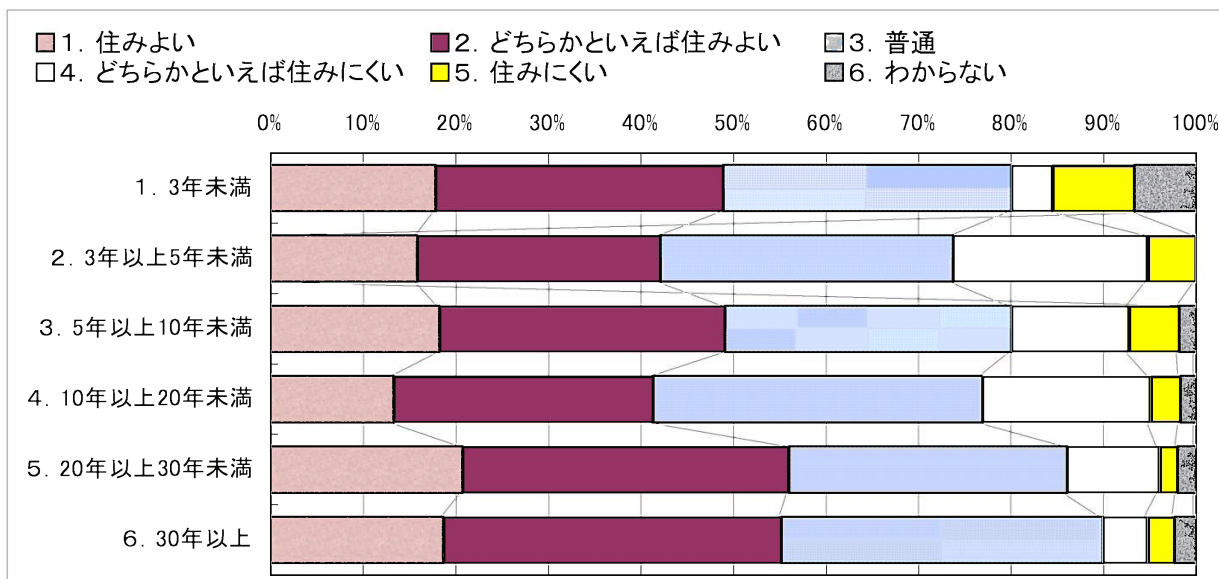
【男女別】



【年齢別】



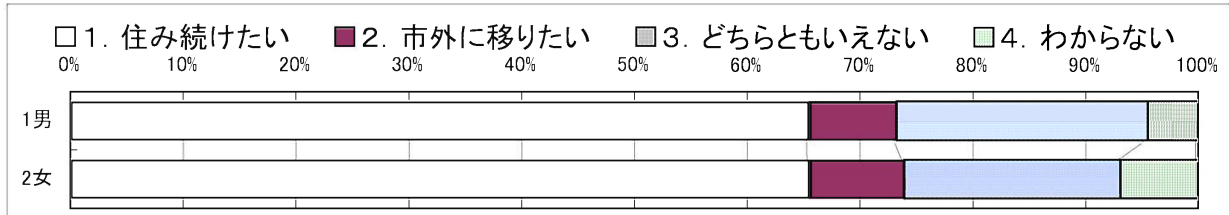
【居住年数別】



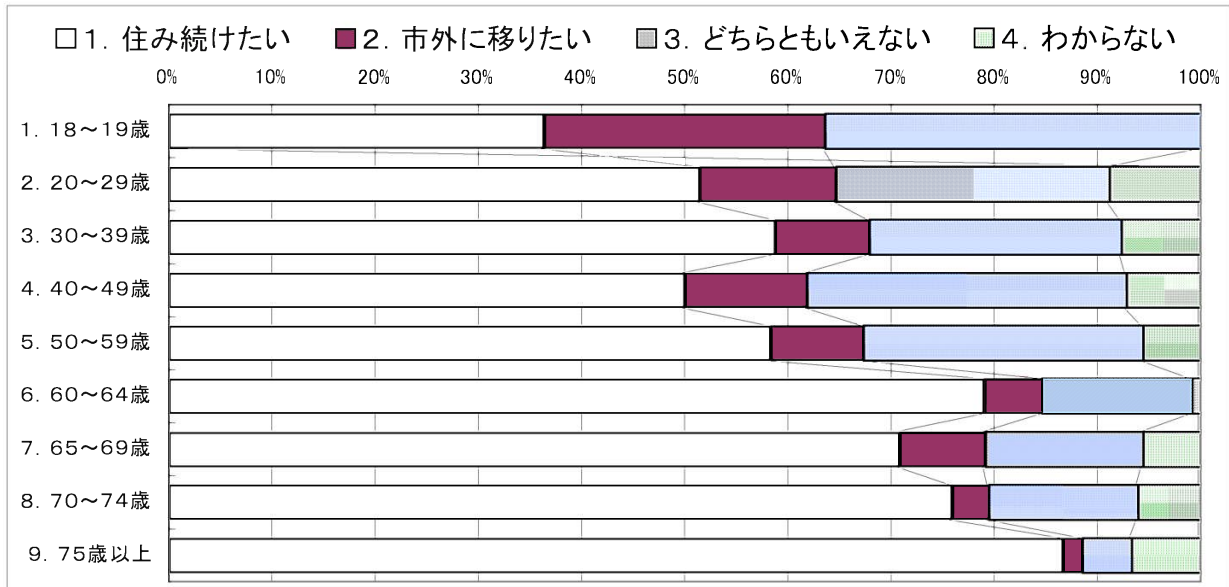
問10 あなたは苫小牧市に住み続けたいとお考えですか。

1. 住み続けたい	566 人	64.4 %	
2. 市外に移りたい	71 人	8.1 %	
3. どちらともいえない	178 人	20.3 %	
4. わからない	50 人	5.7 %	
未回答等	14 人	1.6 %	
計	879 人	100 %	

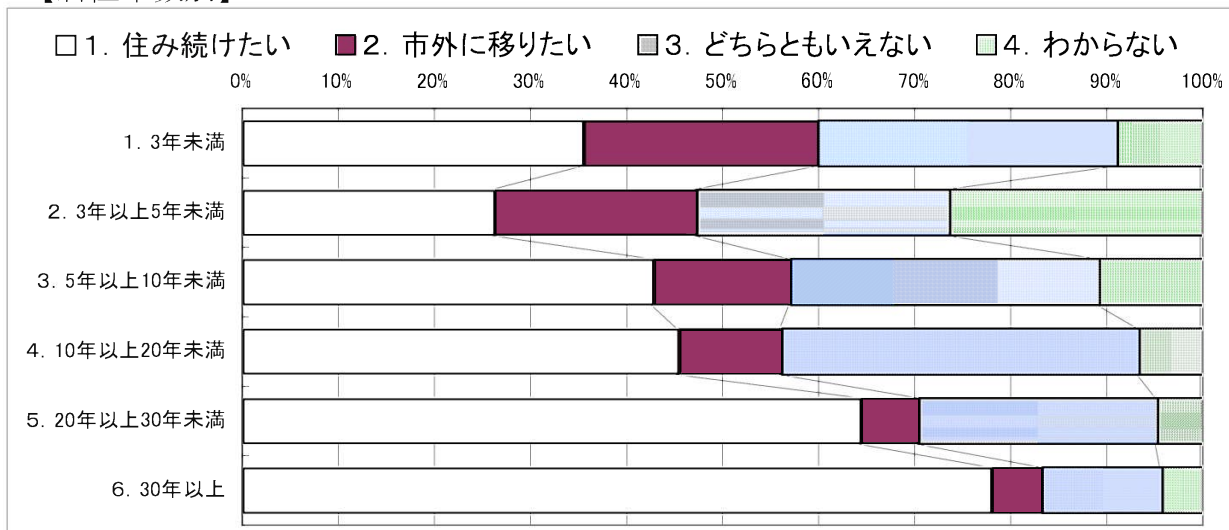
【男女別】



【年齢別】



【居住年数別】

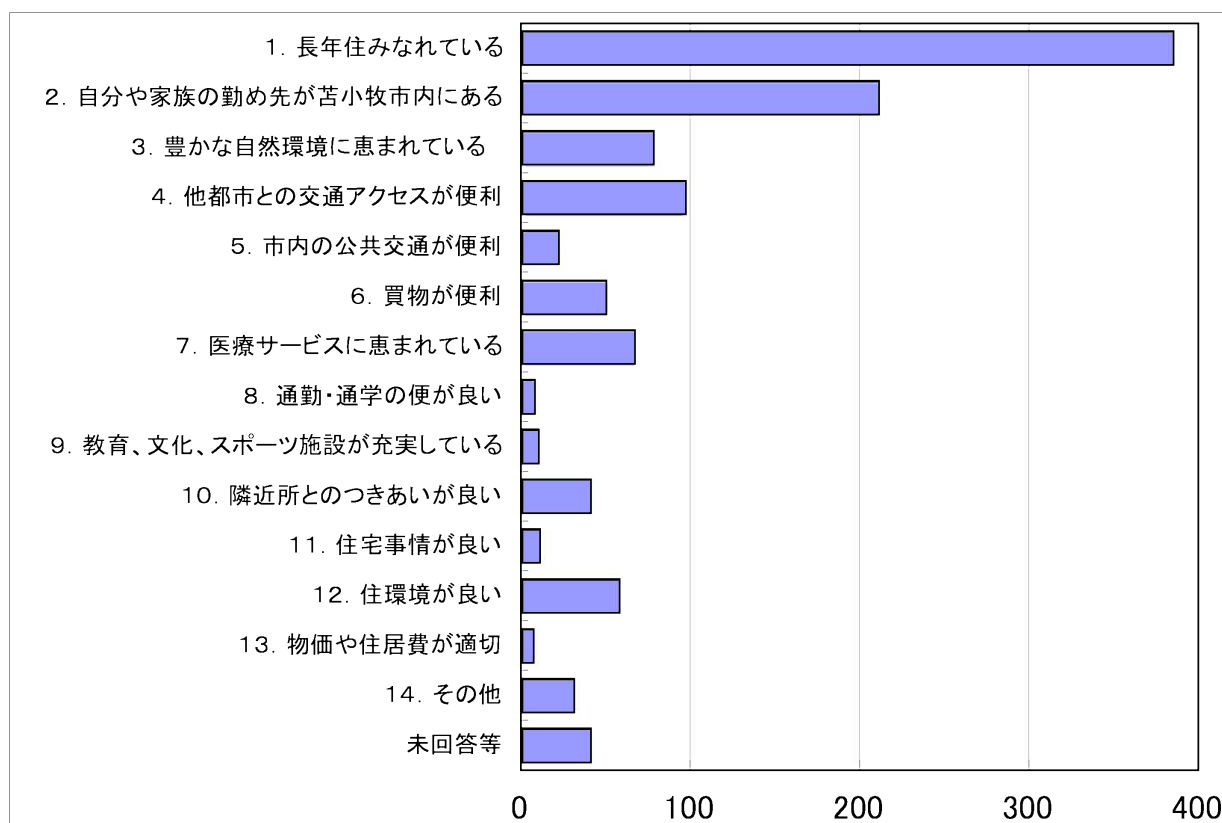


問 1 1 「住み続けたい」とお答えの方にお聞きします。住み続けたい理由はどのようなものでしょうか。(主なものを二つ)

1. 長年住みなれている	386 人	34.1 %
2. 自分や家族の勤め先が苫小牧市内にある	212 人	18.7 %
3. 豊かな自然環境に恵まれている	79 人	7.0 %
4. 他都市との交通アクセスが便利	98 人	8.7 %
5. 市内の公共交通が便利	23 人	2.0 %
6. 買物が便利	51 人	4.5 %
7. 医療サービスに恵まれている	68 人	6.0 %
8. 通勤・通学の便が良い	9 人	0.8 %
9. 教育、文化、スポーツ施設が充実している	11 人	1.0 %
10. 隣近所とのつきあいが良い	42 人	3.7 %
11. 住宅事情が良い	12 人	1.1 %
12. 住環境が良い	59 人	5.2 %
13. 物価や住居費が適切	8 人	0.7 %
14. その他	32 人	2.8 %
未回答等	42 人	3.7 %
計	1,132 人	100 %

※「14. その他」の内容

- ・気候が良い
- ・娘がいる
- ・他の市町よりは便利
- ・娘夫婦と同居している
- ・親戚が多い
- ・夏涼しい
- ・持ち家がある
- ・社会福祉の充実
- ・あらゆることが便利
- ・引越するのが大変
- ・雪が少ない
- ・家族が苫小牧にいる

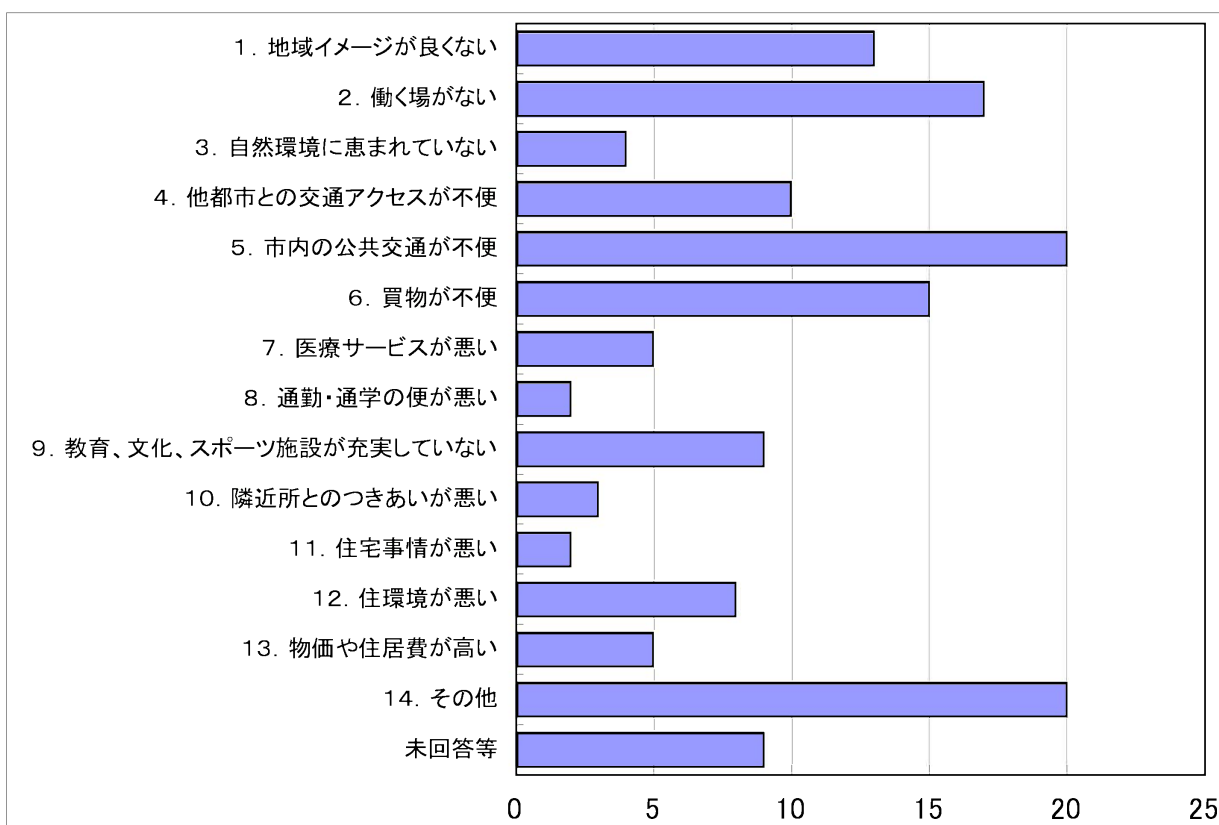


問12 「市外に移りたい」とお答えの方にお聞きします。移りたい理由はどのようなものでしょうか。(主なものを二つ)

1. 地域イメージが良くない	13 人	9.2 %
2. 働く場がない	17 人	12.0 %
3. 自然環境に恵まれていない	4 人	2.8 %
4. 他都市との交通アクセスが不便	10 人	7.0 %
5. 市内の公共交通が不便	20 人	14.1 %
6. 買物が不便	15 人	10.6 %
7. 医療サービスが悪い	5 人	3.5 %
8. 通勤・通学の便が悪い	2 人	1.4 %
9. 教育、文化、スポーツ施設が充実していない	9 人	6.3 %
10. 隣近所とのつきあいが悪い	3 人	2.1 %
11. 住宅事情が悪い	2 人	1.4 %
12. 住環境が悪い	8 人	5.6 %
13. 物価や住居費が高い	5 人	3.5 %
14. その他	20 人	14.1 %
未回答等	9 人	6.3 %
計	142 人	100 %

※「14. その他」の主な内容

- ・観光箇所がない
- ・気候が合わない
- ・市役所の体制
- ・将来他の町で働きたい
- ・市民税が高い
- ・進学のため
- ・親の介護
- ・天候不順
- ・全てにおいて嫌なイメージ
- ・地震による津波と火山噴火など
- ・都会的な街ではない
- ・冬は暖かい所に住みたい



問13 苫小牧市のまちづくりの満足度と重要度

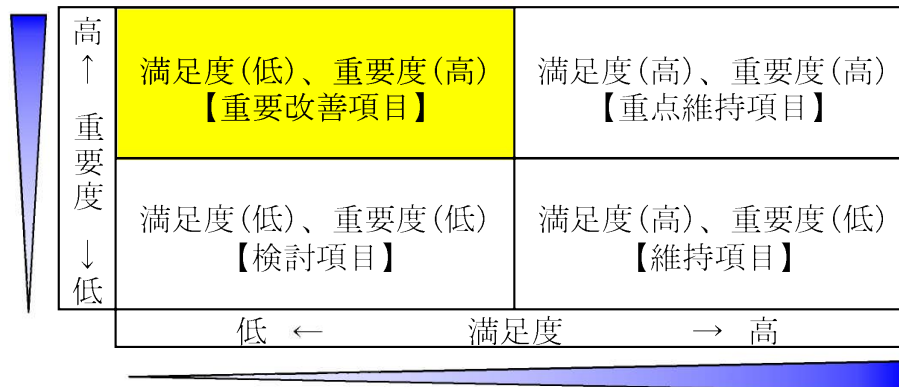
問13では、総合計画における施策内容についての満足度と重要度を調査した。
 なお、本設問において使用する「満足度評価点」・「重要度評価点」については、
 下記の式によって設問毎に算出した値である。

$$\text{満足度評価点} = \frac{(\text{満足}) \times 5 + (\text{やや満足}) \times 4 + (\text{普通}) \times 3 + (\text{やや不満}) \times 2 + (\text{不満}) \times 1}{(\text{有効回答数} - \text{無回答}) \sim ※「わからない」を除く}$$

$$\text{重要度評価点} = \frac{(\text{重要}) \times 5 + (\text{やや重要}) \times 4 + (\text{普通}) \times 3 + (\text{あまり重要でない}) \times 2 + (\text{重要でない}) \times 1}{(\text{有効回答数} - \text{無回答}) \sim ※「わからない」を除く}$$

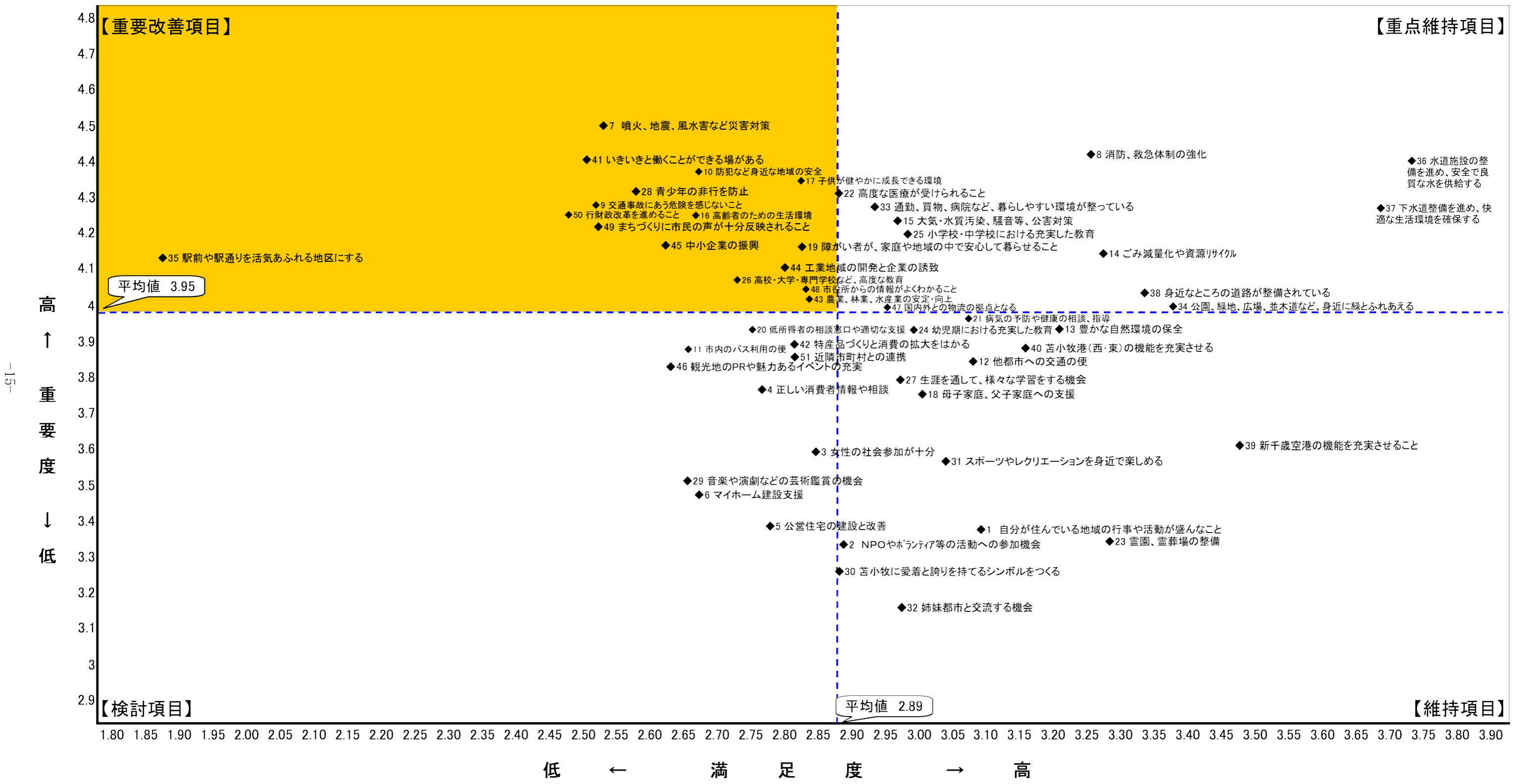
次ページに示す散布図は、満足度評価点と重要度評価点で、各施策の位置を表したものである。散布図では、縦軸に重要度、横軸に満足度を取り、重要度の平均線と満足度の平均線で区切ることにより、各施策を4つに分類した。（下図参照）

図：散布図の見方



※満足度が低く重要度が高い位置に分類される施策が属する「【重要改善項目】」は、重点的に改善を要する項目として位置付けられる。

散布図（満足度と重要度の相関関係）



No.	アンケート分類	項目	満足度0	満足度1	満足度2	満足度3	満足度4	満足度5	無回答	重要度0	重要度1	重要度2	重要度3	重要度4	重要度5	無回答	満足度評価点	重要度評価点	満足度-順位	重要度-順位	満足度回答数	重要度回答数
1	くらし	自分が住んでいる地域の行事や活動が盛んなこと	107	37	86	471	107	53	18	63	21	85	361	210	104	35	3.07	3.37	13	47	754	781
2	くらし	NPOやボランティアなどの活動に参加できる機会があること	364	34	67	330	39	19	26	192	27	64	306	162	89	39	2.88	3.34	23	49	489	648
3	くらし	女性の社会参加が十分できること	244	47	97	376	61	19	35	138	17	30	316	190	143	45	2.85	3.59	26	42	600	696
4	くらし	正しい消費者情報が得られ、相談が受けられること	226	67	124	337	71	22	32	114	11	28	259	228	198	41	2.77	3.79	35	39	621	724
5	くらし	公営住宅の建て替えと改善をはかること	256	67	99	331	70	20	36	135	42	76	288	160	135	43	2.79	3.39	34	46	587	701
6	くらし	マイホーム建設を支援すること	309	77	91	312	49	8	33	160	22	63	287	174	128	45	2.66	3.48	40	45	537	674
7	くらし	噴火、地震、風水害などの災害に備えること	112	145	193	285	88	26	30	42	4	13	94	157	533	36	2.53	4.50	46	1	737	801
8	くらし	消防、救急体制が強化されること	90	39	69	392	178	81	30	29	4	5	133	178	490	40	3.25	4.41	8	2	759	810
9	くらし	交通事故にあう危険を感じないこと	75	161	159	362	67	22	33	40	6	8	158	209	416	42	2.52	4.28	48	10	771	797
10	くらし	防犯など身近な地域の安全が保たれていること	63	122	181	351	104	30	28	30	8	11	137	188	466	39	2.67	4.35	38	6	788	810
11	くらし	市内のバス利用の便がよいこと	104	182	141	241	130	61	20	49	12	38	230	257	253	40	2.66	3.89	39	32	755	790
12	くらし	他都市への交通の便がよいこと	44	96	125	304	185	101	24	30	8	26	283	252	240	40	3.09	3.85	12	36	811	809
13	環境	豊かな自然環境の保全に努め、自然保護の意識を高めること	73	30	73	437	187	51	28	36	9	10	255	272	257	40	3.20	3.94	9	30	778	803

No.	アンケート分類	項目	満足度0	満足度1	満足度2	満足度3	満足度4	満足度5	無回答	重要度0	重要度1	重要度2	重要度3	重要度4	重要度5	無回答	満足度評価点	重要度評価点	満足度-順位	重要度-順位	満足度回答数	重要度回答数
14	環境	ごみの減量化や資源のリサイクルが行われること	35	45	93	363	228	86	29	17	7	14	191	263	347	40	3.27	4.13	7	19	815	822
15	環境	大気汚染、水質汚染、騒音等、公害を防ぐ対策をとること	80	68	119	406	132	41	33	31	8	8	170	214	411	37	2.95	4.25	20	14	766	811
16	福祉・保健・医療	高齢者のための生活環境が整っていること	112	114	178	317	96	30	32	31	9	13	134	231	421	40	2.66	4.29	41	9	735	808
17	福祉・保健・医療	子供たちが健やかに成長していく環境ができていくこと	87	91	139	383	113	34	32	31	9	12	139	175	472	41	2.82	4.35	30	5	760	807
18	福祉・保健・医療	母子家庭、父子家庭への支援を充実すること	276	41	72	349	76	38	27	78	20	37	275	231	206	32	3.00	3.74	15	40	576	769
19	福祉・保健・医療	障がい者が、家庭や地域の中で安心して暮らせるようになること	226	70	109	337	83	23	31	42	5	9	189	250	351	33	2.81	4.16	31	17	622	804
20	福祉・保健・医療	低所得者の相談窓口や適切な支援が受けられること	248	79	102	334	59	25	32	49	17	25	238	246	269	35	2.75	3.91	36	31	599	795
21	福祉・保健・医療	病気の予防や健康の相談、指導が受けられること	114	49	69	432	135	48	32	28	6	11	249	270	280	35	3.09	3.99	11	26	733	816
22	福祉・保健・医療	いつでも安心して、高度な医療が受けられること	91	95	136	340	138	48	31	29	6	11	146	219	437	31	2.88	4.31	24	7	757	819
23	福祉・保健・医療	霊園、霊葬場の整備を進めること	182	20	34	421	118	70	34	77	23	47	421	179	97	35	3.28	3.37	6	48	663	767
24	教育・文化	幼児期において充実した教育が受けられること	150	41	83	439	99	31	36	47	8	21	249	240	278	36	2.99	3.95	16	29	693	796
25	教育・文化	小学校・中学校において充実した教育が受けられること	142	49	88	436	91	37	36	49	7	8	187	215	376	37	2.97	4.19	18	16	701	793
26	教育・文化	高校・大学・専門学校など、高度な教育が受けられること	135	85	145	383	73	21	37	52	6	15	209	230	331	36	2.72	4.09	37	21	707	791

No.	アンケート分類	項目	満足度0	満足度1	満足度2	満足度3	満足度4	満足度5	無回答	重要度0	重要度1	重要度2	重要度3	重要度4	重要度5	無回答	満足度評価点	重要度評価点	満足度-順位	重要度-順位	満足度回答数	重要度回答数
27	教育・文化	生涯を通して、様々な学習をする機会があること	127	53	99	419	113	32	36	50	8	23	301	254	210	33	2.96	3.80	19	38	716	796
28	教育・文化	青少年の非行を防止すること	140	123	140	366	62	15	33	35	7	8	152	235	411	31	2.58	4.27	45	11	706	813
29	教育・文化	音楽や演劇、美術、伝統芸能などの芸術鑑賞の機会があること	115	108	152	386	67	22	29	49	17	39	396	219	124	35	2.65	3.50	42	44	735	795
30	教育・文化	苫小牧に愛着と誇りを持てるシンボルをつくること	193	64	83	412	64	27	36	78	84	81	303	166	133	34	2.86	3.24	25	50	650	767
31	教育・文化	スポーツやレクリエーションを身近で楽しむこと	91	49	87	452	127	43	30	44	15	33	379	236	139	33	3.04	3.56	14	43	758	802
32	教育・文化	姉妹都市と交流する機会があること	288	30	45	407	56	17	36	129	41	77	388	143	62	39	2.97	3.15	17	51	555	711
33	都市基盤	通勤、買物、病院など、暮らしやすい環境が整っていること	16	100	164	307	209	54	29	11	4	10	148	278	392	36	2.94	4.25	21	13	834	832
34	都市基盤	公園、緑地、広場、並木道など、身近に緑とふれあえること	21	41	71	352	256	108	30	15	3	21	247	268	287	38	3.39	3.99	4	27	828	826
35	都市基盤	駅前や駅通りを活気あふれる地区にすること	50	373	225	142	28	16	45	29	31	31	118	255	370	45	1.84	4.12	51	20	784	805
36	都市基盤	水道施設の整備を進め、安全で良質な水を供給すること	20	23	33	264	264	236	39	13	3	7	144	193	472	47	3.80	4.37	1	4	820	819
37	都市基盤	下水道整備を進め、快適な生活環境を確保すること	27	20	36	312	228	216	40	14	3	4	171	206	430	51	3.72	4.30	2	8	812	814
38	都市基盤	身近なところの道路が整備されていること	12	54	100	321	214	139	39	13	7	21	227	271	288	52	3.34	4.00	5	24	828	814
39	都市基盤	新千歳空港の機能を充実させること	142	18	27	360	192	98	42	74	21	38	320	219	157	50	3.47	3.60	3	41	695	755

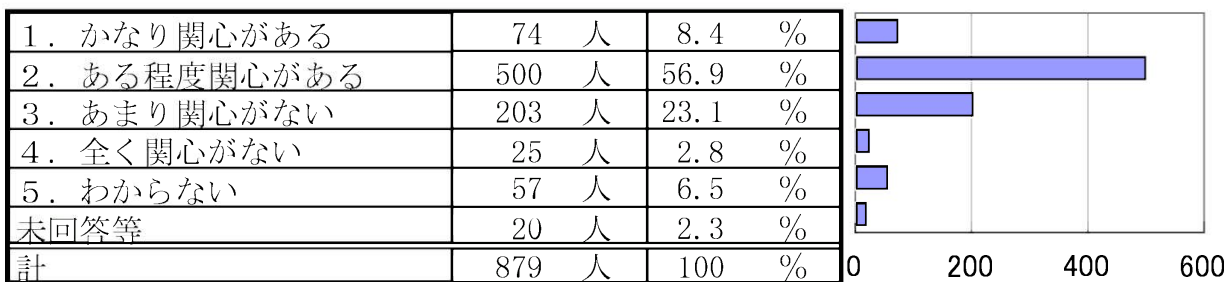
No.	アンケート分類	項目	満足度0	満足度1	満足度2	満足度3	満足度4	満足度5	無回答	重要度0	重要度1	重要度2	重要度3	重要度4	重要度5	無回答	満足度評価点	重要度評価点	満足度-順位	重要度-順位	満足度回答数	重要度回答数
40	都市基盤	苫小牧港(西・東)の機能を充実させること	160	37	78	359	149	51	45	75	19	18	263	222	233	49	3.15	3.84	10	37	674	755
41	産業	いきいきと働くことができる場があること	85	142	228	280	61	37	46	38	5	9	111	214	451	51	2.50	4.39	49	3	748	790
42	産業	特産品づくりと消費の拡大をはかること	87	70	143	420	94	20	45	46	17	33	236	253	244	50	2.80	3.86	32	33	747	783
43	産業	農業、林業、水産業を安定させ、向上をはかること	141	55	117	419	84	15	48	55	4	18	237	234	283	48	2.84	4.00	27	25	690	776
44	産業	工業地域の開発と企業の誘致を進めること	130	76	143	359	94	30	47	64	9	21	188	221	328	48	2.80	4.09	33	22	702	767
45	産業	中小企業の振興をはかること	149	97	157	357	52	19	48	63	7	13	170	246	333	47	2.62	4.15	44	18	682	769
46	産業	観光地のPRや魅力あるイベントを充実させること	99	93	179	389	59	15	45	48	14	31	245	256	237	48	2.62	3.86	43	34	735	783
47	産業	国内外との物流の拠点となること	184	50	89	382	101	25	48	85	14	26	198	226	281	49	2.94	3.99	22	28	647	745
48	市政運営	市役所からの情報がよくわかること	59	106	132	373	134	36	39	25	8	16	220	249	310	51	2.82	4.04	29	23	781	803
49	市政運営	まちづくりに市民の声が十分反映されること	136	126	179	324	51	22	41	40	8	11	156	239	374	51	2.52	4.22	47	15	702	788
50	市政運営	行財政改革を進めること	147	139	178	299	49	21	46	61	7	10	157	196	397	51	2.47	4.26	50	12	686	767
51	市政運営	近隣市町村との連携を進めること	189	55	91	425	57	16	46	74	9	25	263	227	231	50	2.83	3.86	28	35	644	755

平均値 → 2.89 3.95

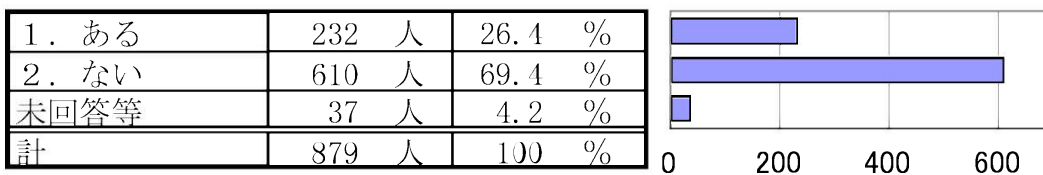
満足度(上位10項目)				重要度(上位10項目)			
順位	アンケート分類	総合計画 各施策項目	アンケート内容	順位	アンケート分類	総合計画 各施策項目	アンケート内容
1	都市基盤	上水道	水道施設の整備を進め、安全で良質な水を供給すること	1	くらし	防災	噴火、地震、風水害などの災害に備えること
2	都市基盤	下水道	下水道整備を進め、快適な生活環境を確保すること	2	くらし	消防	消防、救急体制が強化されること
3	都市基盤	空港	新千歳空港の機能を充実させること	3	産業	労働	いきいきと働くことができる場があること
4	都市基盤	公園・緑地	公園、緑地、広場、並木道など、身近に緑とふれあえること	4	都市基盤	上水道	水道施設の整備を進め、安全で良質な水を供給すること
5	都市基盤	道路	身近なところの道路が整備されていること	5	福祉・保健・医療	児童福祉	子供たちが健やかに成長していく環境ができていること
6	福祉・保健・医療	生活衛生	霊園、霊葬場の整備を進めること	6	くらし	防犯	防犯など身近な地域の安全が保たれていること
7	環境	ごみとリサイクル	ごみの減量化や資源のリサイクルが行われること	7	福祉・保健・医療	保健・医療	いつでも安心して、高度な医療が受けられること
8	くらし	消防	消防、救急体制が強化されること	8	都市基盤	下水道	下水道整備を進め、快適な生活環境を確保すること
9	環境	自然環境	豊かな自然環境の保全に努め、自然保護の意識を高めること	9	福祉・保健・医療	高齢社会・高齢者福祉	高齢者のための生活環境が整っていること
10	都市基盤	港湾	苫小牧港(西・東)の機能を充実させること	10	くらし	交通安全	交通事故にあう危険を感じないこと

満足度(下位10項目)				重要度(下位10項目)			
順位	アンケート分類	総合計画 各施策項目	アンケート内容	順位	アンケート分類	総合計画 各施策項目	アンケート内容
51	都市基盤	中心市街地活性化	駅前や駅通りを活気あふれる地区にすること	51	教育・文化	国際交流と国内交流	姉妹都市と交流する機会があること
50	市政運営	行財政運営	行財政改革を進めること	50	教育・文化	シンボル	苦小牧に愛着と誇りを持てるシンボルをつくること
49	産業	労働	いきいきと働くことができる場があること	49	くらし	地域福祉	NPOやボランティアなどの活動に参加できる機会があること
48	くらし	交通安全	交通事故にあう危険を感じないこと	48	福祉・保健・医療	生活衛生	霊園、霊葬場の整備を進めること
47	市政運営	市民参加	まちづくりに市民の声が十分反映されること	47	くらし	地域社会	自分が住んでいる地域の行事や活動が盛んなこと
46	くらし	防災	噴火、地震、風水害などの災害に備えること	46	くらし	住宅	公営住宅の建て替えと改善をはかること
45	教育・文化	青少年教育	青少年の非行を防止すること	45	くらし	住宅	マイホーム建設を支援すること
44	産業	工業・商業	中小企業の振興をはかること	44	教育・文化	市民文化	音楽や演劇、美術、伝統芸能などの芸術鑑賞の機会があること
43	産業	観光	観光地のPRや魅力あるイベントを充実させること	43	教育・文化	スポーツ・レクリエーション	スポーツやレクリエーションを身近で楽しめること
42	教育・文化	市民文化	音楽や演劇、美術、伝統芸能などの芸術鑑賞の機会があること	42	くらし	男女平等参画社会	女性の社会参加が十分できること

問14 ① あなたの地域への活動への関心度合いについてお聞きします。



問14 ②-1 現在、参加している地域活動がありますか。



問14 ②-2 「参加している地域活動がある」とお答えした方にお聞きします。
(主なもの二つ)

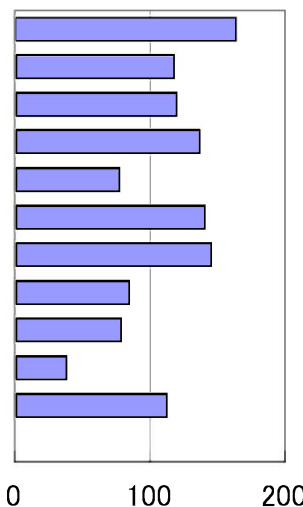


※「10. その他」の主な内容

- ・お寺の掃除
- ・交通安全
- ・苦小牧ブランド作り
- ・民生委員、児童委員
- ・町内会役員
- ・町内会婦人部
- ・町内会老人クラブ
- ・植木

問14 ③ 今後、あなたが参加してみたいと考えている地域活動分野についてお聞きします。(主なもの二つ)

1. お祭りなどの催し、イベント	164 人	13.4 %
2. 子どもの活動支援	118 人	9.7 %
3. スポーツ	120 人	9.8 %
4. 文化活動	137 人	11.2 %
5. 子育て支援	78 人	6.4 %
6. 道路・公園の清掃・美化活動	141 人	11.6 %
7. 高齢者福祉	146 人	12.0 %
8. 障がい者福祉	85 人	7.0 %
9. 防犯活動	79 人	6.5 %
10. その他	39 人	3.2 %
未回答等	113 人	9.3 %
計	1220 人	100 %

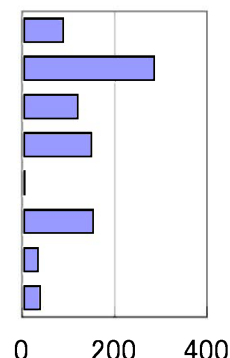


※「10. その他」の主な内容

- ・市開発計画
- ・愛玩動物飼養
- ・病弱のため参加不可
- ・教育係
- ・地域のサークル活動
- ・防災に関する活動
- ・町内会カラオケ
- ・町内会活動
- ・動物の保護活動
- ・翻訳ボランティア
- ・働いているため不参加
- ・一人身なので興味がない
- ・高齢のため不参加
- ・時間がない
- ・お年寄りの知恵や昔話を子供たちに伝える機会

問15 あなたが苫小牧市の個性、魅力として大切にすると考えるものは何でしょうか。

1. 整然と整備された道路、公園、下水道などの都市施設	89 人	10.1 %
2. 工業都市としての産業集積、就労環境	286 人	32.5 %
3. 苫小牧市の発展を先導してきた港湾・物流機能	121 人	13.8 %
4. 市街地に近接する海と山の豊かな自然	150 人	17.1 %
5. 区画の整った郊外部の戸建住宅地	6 人	0.7 %
6. 医療施設、ショッピングセンターなどの充実した都市機能	154 人	17.5 %
7. その他	34 人	3.9 %
未回答等	39 人	4.4 %
計	879 人	100 %

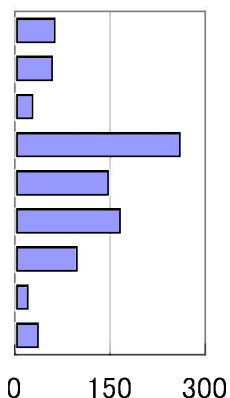


※「7. その他」の主な内容

- ・アイスホッケー
- ・医療、福祉環境の充実
- ・遊歩道、自然、緑が多い
- ・教育環境の充実
- ・陸海空の交通を活かしたハブ都市機能
- ・千歳、札幌との近さ、利便性
- ・快適に住み続けられる循環型都市
- ・スケート、スポーツ
- ・安定した財政、就労環境、治安などの住みやすさ
- ・伊達市に負けないような福祉の充実
- ・中心部から店が減り、買い物に困っている
- ・特産物アピール
- ・街としての個性を感じられない
- ・運動器具が整った公共施設
- ・子育て支援が他より充実している
- ・良質な医師、医療機関の確保
- ・他の町に比べて雪があまり降らない
- ・観光施設の案内、整備
- ・駅前商店街の活性化
- ・人同士が思いやりを持つこと
- ・障がい者福祉

問16 市民（市民団体）と企業、行政が今後、連携・協力して進めることが必要な事項について、あなたはどのようにお考えですか

1. 家の周りの道路、公園など身近な施設の清掃など	63 人	7.2 %
2. 公園・緑地などの身近な公共空間の維持・管理	59 人	6.7 %
3. 体育館、集会所など地域の行政施設の維持・管理	28 人	3.2 %
4. 高齢者・障がい者福祉などの福祉サービス	260 人	29.6 %
5. 子育て支援などの少子化対策	147 人	16.7 %
6. 防犯、防災体制整備	166 人	18.9 %
7. 公害防止、リサイクルとごみ処理など環境対策	98 人	11.1 %
8. その他	21 人	2.4 %
未回答等	37 人	4.2 %
計	879 人	100 %

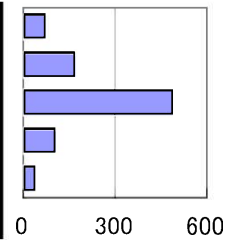


※「8. その他」の主な内容

- ・イベントの増加
- ・西部地区の再開発
- ・市西の整備
- ・安定した職場の提供
- ・子供医療費の助成
- ・駅前再開発、空店舗活用方法
- ・交通
- ・市の経済活性化対策
- ・市内バス、市外への交通の便の悪さ
- ・指定管理制度による財政負担の削減
- ・若者の就労機会、雇用拡大策に力を入れる
- ・地場企業の賃金向上、就労促進
- ・東北の瓦礫を受け入れないこと
- ・無駄なサービスはやめ、必要なサービスに限定

問17 今後、市の財政が厳しくなった場合、市民の負担と行政のサービスのあり方について、あなたはどのようにお考えですか。

1. 市民の負担を増やして現状のサービスを維持する	74 人	8.4 %
2. 行政サービス水準を下げ、市民負担の現状維持を図る	169 人	19.2 %
3. 地域によって行政サービス水準を変え市民負担を少なくする	490 人	55.7 %
4. その他	106 人	12.1 %
未回答等	40 人	4.6 %
計	879 人	100 %

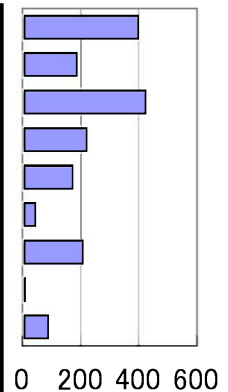


※「4. その他」の主な内容

- ・きちんとした収支、わかりやすい収支、年収に合わせた市税。
- ・無計画な負担や損失の責任を過去の行政担当者が退職金等を返金して対応すべき。
- ・サービスの内容を精査することが先、単純に負担の程度を問うものではない。
- ・市財政の中で無駄遣いをやめて、誘致している企業に社会的責任を負ってもらおう。
- ・厳しいから即サービス低下ではなく、合理化できるものは合理化、小さな無駄も省く。
- ・ニーズのある行政サービスはそのまま。ニーズのないサービスは水準を下げる。
- ・無駄な工事を抑えたり、福祉サービスをもっと見直す。
- ・不正受給者の見直しをする。

問18 将来の苫小牧市をどのようなイメージの都市にすべきとお考えですか。
(2つ選択)

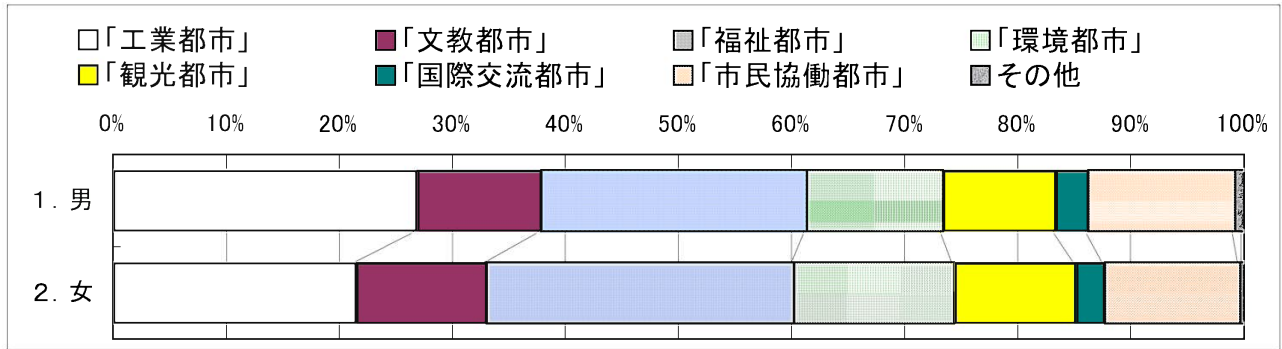
1. 企業誘致を推進し、空港・港湾機能が充実した「工業都市」	399 人	22.7 %
2. 文化・教育・スポーツ施設などが整備された「文教都市」	188 人	10.7 %
3. 高齢者・障がい者など、全ての人々が快適に暮らせる「福祉都市」	424 人	24.1 %
4. ごみや公害のない豊かな自然にまつまれた「環境都市」	222 人	12.6 %
5. 観光・レジャー施設が整備され、商業活動の盛んな「観光都市」	173 人	9.8 %
6. 世界に開かれた「国際交流都市」	45 人	2.6 %
7. 市民と行政が連携してまちづくりを行う「市民協働都市」	208 人	11.8 %
8. その他	9 人	0.5 %
未回答等	90 人	5.1 %
計	1,758 人	100 %



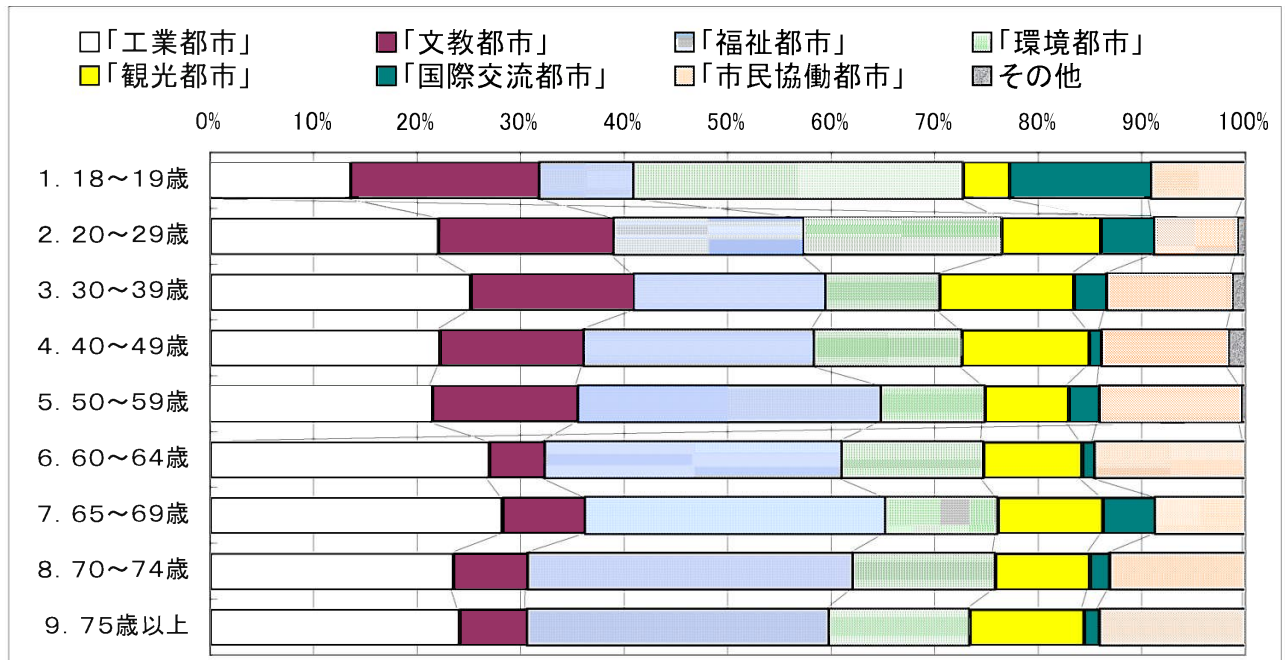
※「8. その他」の主な内容

- ・環境に配慮できる工業都市
- ・企業誘致に加え地元企業が成長発展する産業都市
- ・治安の良い街
- ・地方自治運営のモデルとなるような「自治先進都市」
- ・美術、食etcに力を入れ心が豊になる取り組み
- ・北海道の観光、工業、商業、物流における中継地としての中継都市

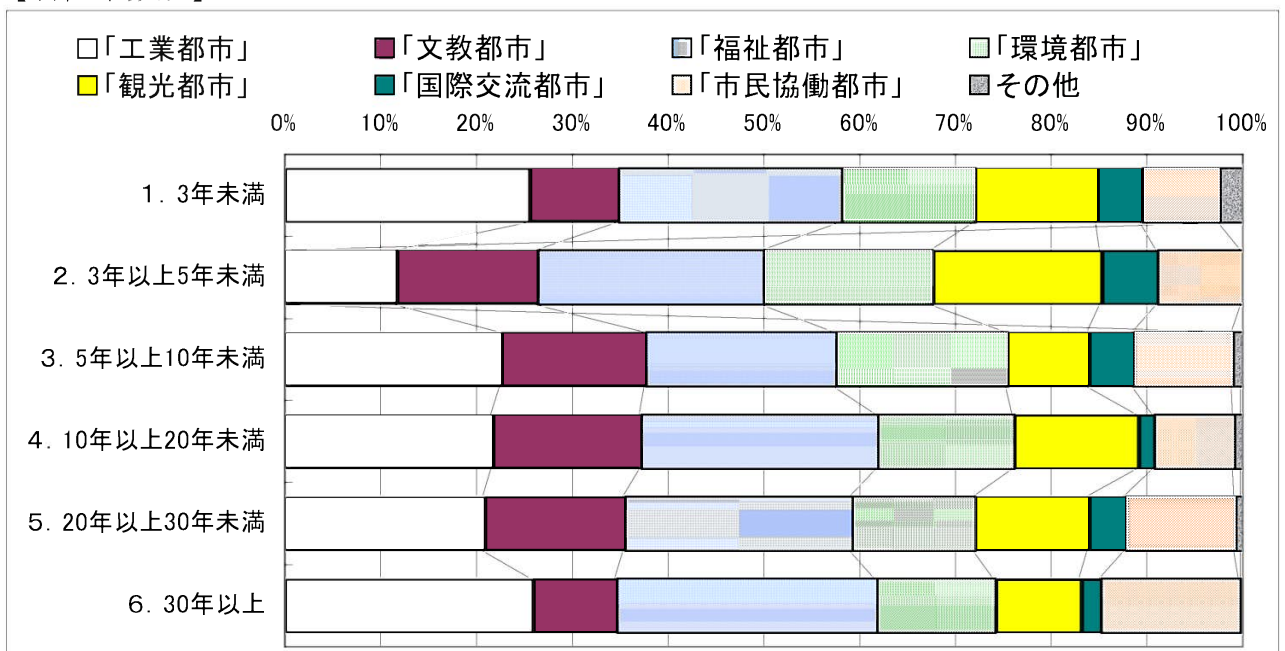
【男女別】



【年齢別】

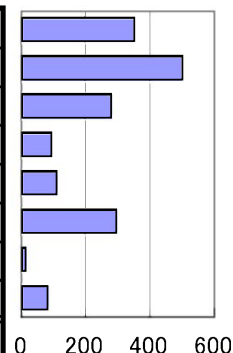


【居住年数別】



問 19 これからの苫小牧市のまちづくりや市政の課題として、あなたは何が重要とお考えですか。(2つ選択)

1. 高齢者、障がい者などの福祉分野の取り組み	355 人	20.2 %
2. 企業誘致、景気、雇用対策など産業・労働分野の取り組み	504 人	28.7 %
3. 中心市街地の活性化などまちの骨格づくりの推進	283 人	16.1 %
4. 緑化・親水空間整備及び景観整備など潤いあるまちづくり	98 人	5.6 %
5. ごみ処理やリサイクルの推進など環境対策	114 人	6.5 %
6. 子育て環境整備、教育環境充実等未来や地域を支える人づくり	299 人	17.0 %
7. その他	18 人	1.0 %
未回答等	87 人	4.9 %
計	1,758 人	100 %

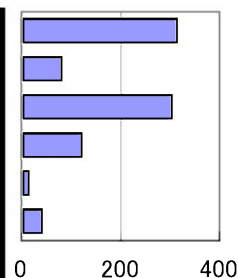


※「7. その他」の主な内容

- ・交通の便を良くする
- ・市政運営に対する市民の関心、知識の無さ
- ・中心市街地以外の地域の活性化
- ・治安の改善、歩道が暗すぎる
- ・王子の煙等の公害問題の解決
- ・民間に頼らず街づくりの方向を示して欲しい
- ・住んでいる人々が困らないように出来る工夫
- ・北海道の海と空の玄関として物流拠点のまちづくり
- ・行政の新分野への積極的な取り組み(第三セクター、外資取得、ソーラーパネル等)
- ・公共施設をもっときれいにし、トレーニング出来る環境を整備
- ・自然災害の備え
- ・生活保護の見直し
- ・バスの便がない
- ・まち全体の活性化

問 20 苫小牧市と周辺自治体で、あなたは今後、どのような連携、協力が必要とお考えでしょうか。

1. 意見・情報交換等、緩やかな連携によって問題に対応する	314 人	35.7 %
2. ごみ収集や処理を周辺自治体と一緒に実施して効率を高める	82 人	9.3 %
3. 福祉サービスを広域で提供する体制をつくり、効率を高める	304 人	34.6 %
4. 合併による規模拡大をはかり、行財政運営の効率化と向上を図る	122 人	13.9 %
5. その他	15 人	1.7 %
未回答等	42 人	4.8 %
計	879 人	100 %

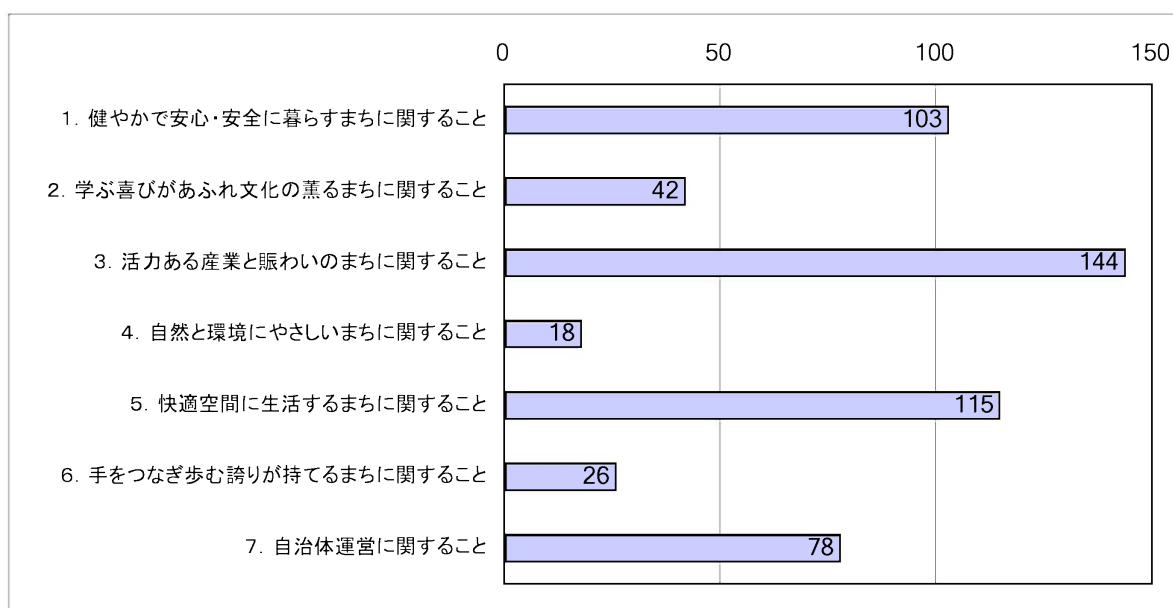


※「5. その他」の主な内容

- ・災害等への対応
- ・周辺自治体ではなく、企業と情報交換すべき
- ・防災に関する連携、医療に関する連携を密にする
- ・苫小牧市を胆振支庁とし新都市としての拡大計画を推進する
- ・このアンケートのように市民の声を直接聞けるような場面を作る
- ・合併により周辺を吸収し人口の集中化は効率的ではないため反対、共存共栄を図るべき
- ・自治体ごとの公共サービスニーズのランク付けに行政サイドがポイント順に応える

※ 今後のまちづくりについて意見、提案
(自由記述)

1. 健やかで安心・安全に暮らすまちに関すること	103 人	15.3 %
2. 学ぶ喜びがあふれ文化の薫るまちに関すること	42 人	6.7 %
3. 活力ある産業と賑わいのまちに関すること	144 人	34.7 %
4. 自然と環境にやさしいまちに関すること	18 人	0.0 %
5. 快適空間に生活するまちに関すること	115 人	28.0 %
6. 手をつなぎ歩む誇りが持てるまちに関すること	26 人	4.0 %
7. 自治体運営に関すること	78 人	11.3 %
計	526 人	100 %



1. 健やかで安心・安全に暮らすまちに関すること

地域福祉活動推進	2 人	1.9 %
ボランティア活動の推進	3 人	2.9 %
支援機能の充実	8 人	7.8 %
子育て支援事業の充実	5 人	4.9 %
障がい児療育体制の整備	3 人	2.9 %
ひとり親家庭への支援	5 人	4.9 %
高齢者福祉	8 人	7.8 %
障がい者福祉	7 人	6.8 %
低所得者援護の充実	24 人	23.3 %
医療体制の整備・充実	14 人	13.6 %
生活衛生	3 人	2.9 %
防災体制の整備・充実	8 人	7.8 %
交通安全思想の普及徹底	2 人	1.9 %
道路交通環境の整備促進	2 人	1.9 %
犯罪予防対策の強化	7 人	6.8 %
防犯体制の充実	2 人	1.9 %
計	103 人	100.0 %

2. 学ぶ喜びがあふれ文化の薫るまちに関すること

幼児教育の充実	4 人	9.5 %
特別支援教育の充実	2 人	4.8 %
施設・設備の充実	2 人	4.8 %
父母負担の軽減	2 人	4.8 %
高校・大学・各種教育機関	4 人	9.5 %
いつでもどこでも学ぶことのできる学習環境の整備充実	2 人	4.8 %
健全育成の推進	2 人	4.8 %
青少年育成環境の整備	3 人	7.1 %
文化芸術にかかる活動の促進	1 人	2.4 %
人材の育成	1 人	2.4 %
環境の整備と充実	3 人	7.1 %
生涯スポーツの充実	3 人	7.1 %
競技スポーツの充実	6 人	14.3 %
スポーツ施設の整備と活用	5 人	11.9 %
スポーツ指導者の確保と養成	2 人	4.8 %
計	42 人	100.0 %

3. 活力ある産業と賑わいのまちに関すること

空港	3 人	2.1 %
港湾	5 人	3.5 %
工業地域の開発と企業の誘致	5 人	3.5 %
新エネルギー導入の推進	2 人	1.4 %
苦東開発の推進	3 人	2.1 %
雇用の安定と拡大	14 人	9.7 %
職業能力開発体制の強化	1 人	0.7 %
勤労者福祉の充実	3 人	2.1 %
商業	14 人	9.7 %
観光資源の整備・活用	25 人	17.4 %
観光施設の整備	2 人	1.4 %
各種イベントの開催	7 人	4.9 %
中心市街地の活性化	60 人	41.7 %
計	144 人	100.0 %

4. 自然と環境にやさしいまちに関すること

良好な自然環境の保全	2 人	11.1 %
自然保護思想の普及	2 人	11.1 %
公害の防止	7 人	38.9 %
ごみとリサイクル	7 人	38.9 %
計	18 人	100.0 %

5. 快適空間に生活するまちに関すること

都市計画マスタープランの推進	26 人	22.6 %
都市計画の見直し	2 人	1.7 %
都市景観	1 人	0.9 %
公園・緑地の整備	5 人	4.3 %
土地区画整理事業の推進	7 人	6.1 %
公共住宅の整備	3 人	2.6 %
幹線道路・生活道路の整備	40 人	34.8 %
市内公共交通の充実	17 人	14.8 %
苫小牧市新公共交通システムの構築	14 人	12.2 %
計	115 人	100.0 %

6. 手をつなぎ歩む誇りが持てるまちに関すること

地域住民組織の育成と地域活動の支援	16 人	61.5 %
施設の整備	2 人	7.7 %
地域における支えあいの仕組みづくり	1 人	3.8 %
安心して暮らせる環境作り	5 人	19.2 %
男女平等意識の啓発	2 人	7.7 %
計	26 人	100.0 %

7. 自治体運営に関すること

情報共有	8 人	10.3 %
市民参加	10 人	12.8 %
協働	2 人	2.6 %
民間活力の活用	1 人	1.3 %
組織機構の簡素化、効率化	24 人	30.8 %
職員数の適正化	2 人	2.6 %
能力・実績重視の人事管理	2 人	2.6 %
人材育成の充実	10 人	12.8 %
財政運営	15 人	19.2 %
広域連携	4 人	5.1 %
計	78 人	100.0 %